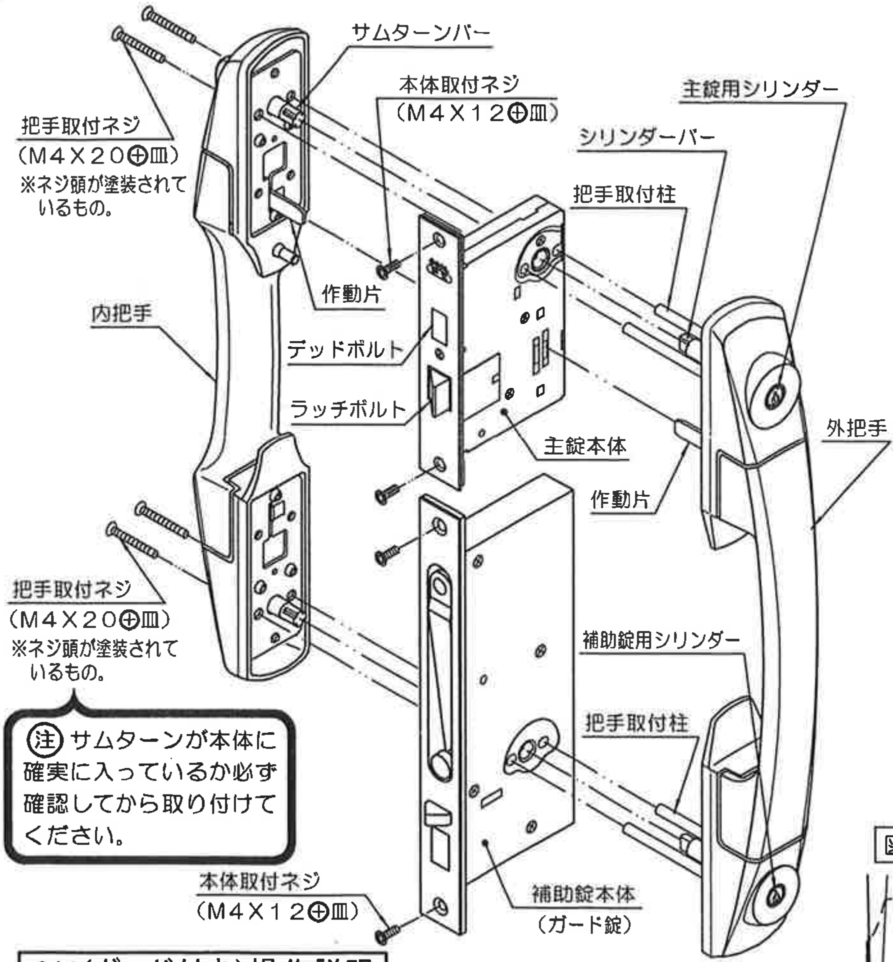
取付説明書

お客様・工事店様用

G	グリップハンドル型 ガード付きプッシュ・プル錠
品番	ＰＸ・ＧＫ

注意

- 本製品を取り付ける前に、必ずドアクローザー（ドアチェック）を取り付けてください。突風などで扉が急激に閉まる事があり、手をはさむ危険があります。また、製品が衝撃を受けた場合、故障の原因になります。
- スベリ止め付き手袋をご使用ください。金具で手を切ることもあります。
- 取手、シリンダー、サムターン等の突起物を足場にしないでください。滑って、けがをすることがあります。また、製品性能が低下することがあります。
- ネジは、この取付説明書に従って正確に締め付けてください。締め付け不良の場合、故障の原因になります。
- ネジの締め付けにインパクトドライバーは絶対に使用しないでください。製品が正常に機能しないことがあります。
- すべての部品を取付けた後、正常に作動しているか確認してください。



㊟サムターンが本体に確実に入っているか必ず確認してから取り付けてください。

取り付け手順

1. 本体取り付け

主錠本体のラッチボルトの向きが扉の勝手に合っているかを確認して、扉の切欠きに差し込み添付の本体取付ネジで固定してください。
次に、補助錠本体の方向を確認して同様に差し込み、添付の本体取付ネジで固定してください。

2. 把手取り付け

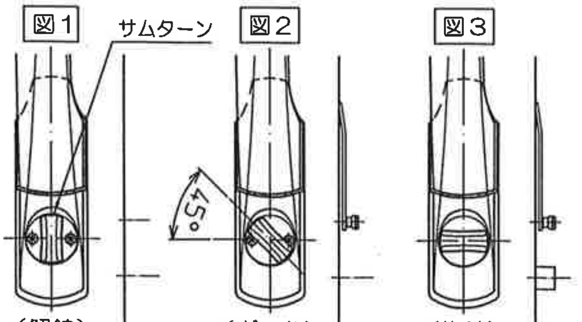
外把手の把手取付柱・作動片及びシリンダーバーを錠本体の穴に合わせて差し込んでください。
次に、内把手のサムターンバー及び作動片を外把手の場合と同様に差し込み、内把手側から添付の把手取付ネジで内・外把手を固定してください。

㊟ 把手養生フィルムは、施工完了まで外さないでください。

㊟ キーは抜いた状態で、取り付けてください。

㊟ サムターンの向きは、解錠時に縦向きになるように取り付けてください。

㊟ 補助錠本体にはガード機能が付いています。（下図）操作方法は、ＰＸと異なりますので、ＧＫ（ガード付き）操作説明を参照ください。



（解錠）　（ガード）　（施錠）

GK（ガード付き）操作説明

- 図１：解錠状態です。
- 図２：サムターンを４５゜まわすと、ガードがかかり扉は約９ｃｍ開きます。
- 図３：サムターンを横向きにすると、施錠となり扉は開きません。

コンストラクションキーシステムについて

- 本製品は、コンストラクションキーシステムを採用しています。
- 工事中は、コンストラクションキー（工事用キー）をご使用ください。
- 施工後お施主様専用キーで作動させますと、コンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは施解錠できなくなります。

株式会社 ゴール　本社 〒５３２－００３２大阪市淀川区三津屋北２－１６－６ TEL（06）6309－1271(代)
GOAL